

第5期 決算 公 告

(平成22年1月1日から平成22年12月31日まで)

ダントー株式会社

貸借対照表

(平成22年12月31日現在)

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	2,253,852,106	流動負債	2,619,278,419
現金及び預金	360,918,426	買掛金	599,732,909
受取手形	521,275,062	短期借入金	1,715,895,918
売掛金	352,567,311	未払金	268,752,315
完成工事未収入金	7,572,129	その他	34,897,277
商品	924,990,390	固定負債	1,336,556,319
原材料・貯蔵品	12,250,485	退職給付引当金	133,775,730
その他	74,848,303	預り保証金	1,202,780,589
貸倒引当金	△570,000		
固定資産	391,751,145		
有形固定資産	50,377,418	負債合計	3,955,834,738
建物	32,051,404	(純資産の部)	
構築物	1,983,369	株主資本	△1,310,231,487
機械及び装置	656,148	資本金	90,000,000
工具器具備品	15,686,497	資本剰余金	2,547,953,044
無形固定資産	5,189,955	その他資本剰余金	2,547,953,044
ソフトウェア	183,667	利益剰余金	△3,948,184,531
電話加入権	5,006,288	その他利益剰余金	△3,948,184,531
投資その他の資産	336,183,772	繰越利益剰余金	△3,948,184,531
関係会社株式	133,018,750		
差入保証金	149,695,020		
その他	55,115,390		
貸倒引当金	△1,645,388		
		純資産合計	△1,310,231,487
資産合計	2,645,603,251	負債純資産合計	2,645,603,251

損 益 計 算 書

(平成22年1月1日から平成22年12月31日まで)

(単位：円)

科 目	金	額
売 上 高		4,449,013,863
売 上 原 価		3,409,225,859
売 上 総 利 益		1,039,788,080
販売費及び一般管理費		1,584,522,373
営 業 損 失		544,734,293
営 業 外 収 益		
受取利息・受取配当金	10,086,997	
為替差益	244,619	
その他の	6,912,748	17,244,364
営 業 外 費 用		
支払利息	28,850,030	
売上割引	5,031,245	
その他の	1,338,156	35,219,431
経 常 損 失		562,709,360
特 別 損 失		
固資除却損	60,051,470	
棚卸評価損	56,865,024	
その他の	13,066,615	129,983,109
税引前当期純損失		692,692,469
法人税、住民税及び事業税		11,857,300
当 期 純 損 失		704,549,769

個別注記表

I. 重要な会計方針

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

(1) 子会社株式及び関連会社株式 …… 総平均法による原価法

2. たな卸資産の評価基準及び評価方法 …… 総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定しております）

3. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く）については定額法）を採用しております。

(2) 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいております。

(3) リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

4. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

数理計算上の差異は、その発生事業年度において費用処理することとしております。

5. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

以 上